

# 加古川専売所通信 6月号

4月号より新型コロナウイルス特集の記事を中心にご紹介！  
 今月は加古川・高砂の生活情報を中心にお届けします。(一部記事の内容をまとめております。)

## 神戸新聞NEXTよりピックアップ

夏のマスク着用は熱中症に注意！無理はしないエアコン活用  
 こまめな水分補給、休憩をとりましょう。



### 給付金の郵送申請分 加古川 6月9日から支給

加古川市は19日、国民1人当たり10万円の「特別定額給付金」について、郵送で申請した市民への支給を6月9日に始めると発表。申請書は返信用封筒と併せて発送、5月28日は市で受け付ける。問い合わせは市の専用コールセンターTEL079・421・3010 ←市のHPからも申請後の審査状況を確認できます。詳しくは右の記事へ

### 給付金の郵送申請分 高砂 6月12日から支給予定

高砂市は、6月12日から郵送申請者への支給を予定している。申請受け付けは5月27日から。問い合わせは市福祉部特別定額給付金担当 TEL079・443・9131

加古川・高砂 両市とも、申請期間は受け付け開始から3か月以内としている。

### 加古川市、給付金の審査状況や振り込み確認のサイト開設

兵庫県加古川市は20日、国民1人10万円の「特別定額給付金」について、申請した後、市のホームページで審査状況や振り込みを簡単に確かめられるサービスを開始した。

確認サイト(加古川市HP)はこちらから



### 新型コロナの給付金や補助制度 加古川市が相談窓口を開設

加古川市は11日、各種支援策についての相談や問い合わせを、電話で一元的に受け付けるコールセンターを設けた。市役所1階ロビーには総合案内所も設置。国民に一律10万円を配る「特別定額給付金」の申請手続きや、市の補助制度などを案内する。

コールセンターは、市新型コロナ感染症生活支援課内に12人態勢で設け、7回線を開設。国や県の経済対策などについても、所管する機関やその電話番号を案内し、当面は土日祝日も対応する。総合案内所も同じ役割を担い、窓口を3ブース設置。初日は91件に対応した。机上に透明の仕切りを立てて感染防止にも配慮するが、同課は「人との接触機会を極力減らすためにも、できるだけ相談は電話にしてほしい」と呼び掛ける。平日のみ。

いずれも午前9時～午後5時。コールセンターTEL079・421・3010

### 高砂市 生活緊急支援・事業継続支援・相談窓口

高砂市新型コロナウイルス感染症対策本部事務局 TEL079・443・9081

広報たかさご臨時号(さまざまな支援、窓口の案内が詳しく掲載されています。)⇒



### 加古川市、水道の基本料金を半年間無料に 8、9月検針分から

加古川市は1日、新型コロナウイルス感染拡大の影響に苦しむ市民や事業者を支援するため、水道の基本料金を半年間無料にすると発表した。8、9月検針分から適用する。対象は、市上下水道局と給水契約を結んでいる個人や企業など。[中略] 申請は必要ない。基本料金は、使っている水道管の口径によって違い、一般家庭の13ミリは1859円(2か月分)、20ミリは2079円(同)。市は年間給水量の約4割を県営水道から購入。受水費用3か月分的全額免除を県が決めたため、市は上乗せして半年間、基本料金を無料にすることにした。[中略] システム改修に時間がかかるため、自宅に届く「検針のお知らせ」には、基本料金を含んだ額が表示されるが、請求は差し引いた額になる。

### 高砂市

新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に上下水道料金のお支払が困難な場合には、下記の高砂市上下水道部 水道料金センターまでお問い合わせください。

高砂市上下水道部  
水道料金センター

電話 079-443-9049  
(平日のみ 8:30~17:15)

### 高齢者狙う「アボ電」注意を 高砂に集中、1日15件

特殊詐欺グループが主に高齢者を狙って電話をかける「アボ電」が、兵庫県高砂市内に集中している。15日と19日、還付金名目でも同市内の60代女性が、それぞれ約93万円をだまし取られる被害に遭った。18日には高砂署だけで計15件のアボ電を確認し、間一髪で被害を免れた例も。市や同署は警戒を呼び掛けている。

同署によると、18日の15件全てで犯人は医療費の払い戻しをうたい、市役所の架空の部署の職員を名乗った。また半数超の8件は、60代の女性が電話を受けた。従来、70~80代が標的となるケースが多かったが、若年化の傾向にある。

15件のうち電話を受けた70代女性は、犯人と携帯電話で通話したままコンビニに誘導され、現金自動預払機(ATM)を操作させられた。女性の挙動を別の男性客が不審に思い、送金寸前で被害を防いだという。その際、コンビニには「弁当に髪の毛が入っていた」など苦情電話があり、売り場から従業員が離れた状態に。これも犯人グループによるものとみられる。

巧妙化する手口に、同市危機管理室の担当者は「公的機関が現金を返金するという電話をかけることはない。こうした電話は還付金詐欺の可能性が高いので、迷わず相談してほしい」と話す。

### お金に関する電話は通報を 一かこい、かこばあ知恵袋の

話：加古川署 黒田真二 生活安全官

アボ電とは「アポイントメント電話」の略語。横行する「オレオレ詐欺」や「還付金詐欺」を企てる特殊詐欺グループが、主に高齢者を狙ってかける電話を総称して、最近はこちら呼びます。息子や市役所職員、警察官、銀行員らに成り済ますのが特徴です。犯人たちは電話をかける「かけ子」、お金を受け取る「受け子」など役割分担し、高齢者を標的にします。手口も巧妙化し、警察に通報させないよう電話をつないだまま自宅にお金を取りに来たり、言葉巧みにキャッシュカードの暗証番号を聞き出したりします。

加古川署管内(加古川市、稲美、播磨町)では昨年約200件のアボ電を確認。うち32件で被害が発生し、計約4千万円をだまし取られました。被害者の大部分を高齢者が占めていて、県内でも上位の数字です。犯人たちは学校の卒業生名簿や地域団体の連絡簿などを独自のルートで入手していると思われる。実際、アボ電は地域別に連続発生するという規則性があります。

「わたしはだまされへん！」— そう思っている人ほど危ないです。詐欺グループは考える隙を与えず、巧みな話術でお年寄りに忍び寄ります。被害者のうち、大半の人が「私はだまされないと考えていたのです。」

どう対応すればいいの— まず、固定電話の留守番電話を活用して、登録していない番号には絶対に出ないこと。もし、出てしまっても落ち着いて。犯人たちは必ずお金やキャッシュカード、預金口座などの話題に触れてきます。そこが見破るポイントです。加古川署では、「事前警告機能付通話録音装置」も貸し出しています。受話器から最初に電話を録音するとアナウンスが流れ、会話の内容を記録できるので、捜査にも活用できます。

黒田さんより— お金に関する電話があれば、迷わず警察署に通報するか、110番してほしいです。もし気が引けるのなら、家族や近所の人に相談して、独りで考え込まないで。私たちも被害防止と詐欺グループの壊滅に全力を挙げます。一緒に安全なまちにしていきたいです。



すたっふのつぶやき @kakogawasenbaisho · 1時間

5月5日こどもの日、静かなお昼の休憩時間、家族からLINE「今太陽の周りに虹の輪が。あ！太陽の周りに虹の輪が！これは何か良いことが！！と思ってとにかく周りに報告。調べると「ハロ」または「暈(かさ)」と呼ばれる現象だそうで、珍しいものではなく、水のつぶでできた薄雲に太陽の光が反射・屈折してできるのだそう。この日、西日本・東日本で見られたようです。でもこの時は空を見上げて、久しぶりに気分も上がりました(^^)そしてこのハロを見た当店スタッフMはこのあと自販機で「もう一本」を当て、さらに帰宅途中、なんと頭に鳥のフンが...!! 運がついてめでたしめでたし!?

ハロの観察は太陽を見ない! 注意  
 これハロのせいで...??



上：5月5日のハロ(当店より撮影)  
 水のつぶ、氷晶の形によっても見え方が変わるようで、5月30日にはとても珍しい「9重ハロ」も東海から関東地方で観測されたそうです。

株式会社 加古川専売所 加古川市米田町平津46-18 mail:kakogawa.senbaisho@gmail.com

TEL079-432-6888 FAX079-432-7991

HPはこちらから

